



望月 祐志 (もちづき ゆうじ)

所属 立教大学理学部化学科

肩書 教授

兼務 東京大学生産技術研究所リサーチフェロー

略 歴

西暦 1990 年 北海道大学理学部博士後期課程修了 理学博士 (量子化学分野)
西暦 1990 年 日本電気 (株) 基礎研究所
西暦 1997 年 科学技術振興事業団 博士研究員 (日本原研 GCSE 所属)
西暦 2000 年 (財) 高度情報科学技術研究機構 博士研究員 (同上)
西暦 2003 年 東京大学生産技術研究所 プロジェクト研究員
西暦 2006 年 立教大学理学部化学科 助教授
西暦 2010 年 立教大学理学部化学科 教授

専門分野は量子化学・計算化学。2003 年からフラグメント分子軌道 (FMO) 法プログラム ABINIT-MP の研究開発と応用計算に従事 (2011 年からは取り纏め役)。

近 著

・「Recent Advances of the Fragment Molecular Orbital Method - Enhanced Performance and Applicability」 望月祐志 主編集者、Springer、2021 年